

白塚小学校だより



第3号

令和7年6月10日
津市立白塚小学校

＝豊かな心を持ち、自ら学び、仲間とともにたくましく生きる子の育成＝

学校 HP

運動会 応援ありがとうございました！

5月24日(土)、心配していた雨に降られることなく、たくさんの保護者や地域みなさまに見守られながら運動会を開催することができました。早朝からのご参観と応援、ありがとうございました。

今年のテーマは、「サイコー！仲間と笑顔で心を一つに運動会」でした。動きをそろえたり、声を合わせたりしながら、仲間を意識しながらみんなで取り組む姿をご覧いただけたかと思っております。

運動会当日まで、子どもたちは毎日練習をがんばって続けてきました。上達するにつれて、子どもたちの表情にも変化が見られるようになりました。きりっと引き締まった顔、楽しさが伝わる笑顔。真剣にやっているからこそその表情です。1年生は、入学してまだ2か月もたっていませんが、ぐんと成長を感じられました。子どもたちの持っている力のすばらしさを感じることができた運動会でした。

最後になりましたが、波の子会の役員みなさま、安全部会、民生児童委員みなさま、安全かつスムーズな運営にご支援・ご協力いただき、本当にありがとうございました。



5・6年生のみなさん、係の仕事、おつかれさま！

一生懸命取り組む姿に、観覧者一同、大変感動しました。

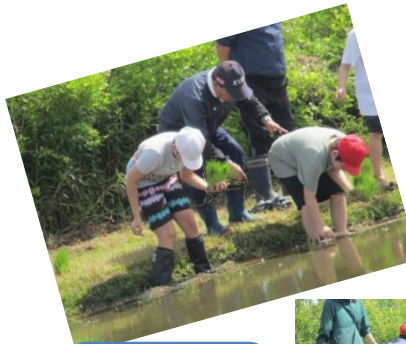
田植え (5年生)

5月7日(月)、白塚運営協議会とJA、地域みなさんに協力していただき、5年生の児童が田植え体験をしました。風が少しあったものの、気持ちのよいお天気に恵まれ、田植えをすることができました。

はじめは、水を張った田んぼに入ることにためらう様子がありましたが、一度入れば足をとられないようにゆっくり歩きながら、ていねいに苗を植えることができました。農家が減少している昨今、今では、手植え体験は貴重な体験の場となっています。

加えて、田植え機のしくみを教えてもらったり、田植え機で植える様子も見せていただいたりしました。あっという間にまっすぐ早く植えられる様子に驚き、自然に歓声があがりました。

この田んぼでは、もち米を育てます。稲刈りまでJAの方にお世話になりながら成長を楽しみにしています。できたもち米は、給食でいただく予定です。



土がぬるぬる
している！



田植え機を見せ
てもらったよ！



代表の児童から「ありが
うございました。」とお礼
の言葉。



「認め合う」ってどういうこと？

今流行りのAIに、『認め合う』とはどういうこと？と質問してみました。その回答は、「互いの存在、能力、行動、または意見などを理解し、尊重することを意味する。相手の価値や立場、意見を受け入れ、尊重する行為。」でした。さすが、AI、「なるほど。」と思える回答でした。

だれかに大切にされている、必要とされているなど感じると、自分らしさを大切にできるし、やってみようという気持ちがうまれます。「ありがとう」という感謝の言葉、「大丈夫」「なんとかなる」という励ましの言葉は自分を認めてもらっているなど感じる素敵な言葉であること、そしてそんな言葉があふれる学校にしましょうという話を、いつも子どもたちや職員にしています。

自分の感情で相手を傷つける行為をしていないかな？やさしい言葉を使っていないかな？

ご家庭でも、ぜひ、言葉つかいや相手を大切にする行動について、お子様と一緒に考え話し合っていたいただけたらと思います。